

学校だより

向陽



3月号

『故郷を愛し、生きる力を養い、心身ともにたくましく、学び続ける子どもと学校を育む』

未来への種まき ～ 向陽ふるさと学習がもたらすもの ～

校長 吉嶺 梓

「おじちゃんね、南極でくじらを捕まえていたんだよ。」
「親子のくじらは、ぜったい捕らなかつたんだよ。」
と、語りかける菊畑さんの言葉に、子供たちは真剣に聞き入っていました。



これは、2月第2土曜日に行われた「向陽ふるさと学習」の一場面です。今年度から始まった向陽ふるさと学習は、地域の素材や人材を活用して、郷土のよさを知り、郷土に誇りや愛着をもつ子供たちを育むために始まりました。「教育は国家百年の計」と言われるように、教育は、すぐに効果や結果が出るわけではありません。学校時代に学んだことの、何が子供たちの心を動かし、やる気を引出すかは、本人すら分かりません。しかし、学校教育で学んだこと、刺激を受けたこと、体験したことは、必ず子供たちの生きる力につながっていくのだと信じています。

ですから、小学校時代は、様々な学習内容があり、いろいろな体験活動が、幅広く用意されているのです。その一つに、向陽ふるさと学習もあります。先月号の学校だよりに記したように、「忘れ去った記憶の後に、何を残すか！」が教師に求められた命題です。子供たちの心や体に染み込む、生きていく上での財産になる力を育むために、学校教育の存在意義があるのだと思います。

さて、来年度も別表のようなふるさと学習を計画しています。様々な方々の知恵をお借りして、向陽小の子供たちの未来の種まきを、せっせと取組んでいきます。今後ともご期待ください。

「令和2年度 向陽ふるさと学習年間計画」

時間：8:30～8:50 場所：向陽小体育館

期 日	講師名	主な活動内容
5月9日(土)	南 正信氏	広木虚無僧踊りの魅力紹介
6月13日(土)	志学館大学創作舞踊「我流染」	創作舞踊に魅せられて
7月11日(土)	鹿児島Vライズ	地元プロバスケの挑戦
9月12日(土)	宇野みわ子氏	知ってほしい手話通訳
10月10日(土)	久保田里香氏	私の祖父「椋鳩十」の教え
11月14日(土)	塩川 哲朗氏	持続可能な社会の実現に向けて
12月12日(土)	紫原 中学生	後輩に伝えたい!大切なメッセージ
1月9日(土)	亀田 晃一氏	お天気博士からのメッセージ
2月13日(土)	森田 眞一氏	昔の向陽校区の暮らしぶり
3月13日(土)	川畑 初夫氏	ボランティアガイドの魅力

立派な卒業記念品をいただきました

体育館前にあった以前の「道標」は、開校から3年目に建てられて30年以上が経過したため、腐食が目立っていました。

そこで、卒業生が記念品として、リニューアルしてくれました。

世界の有名都市の方位・距離が分かっていたり、卒業生のカラフルな手形があったりして、向陽小の一隅を明るくしてくれました。卒業生、並びに卒業生保護者の皆様、どうもありがとうございました。



6年生とのお別れ会

まさか本当に6年生とのお別れ会になるなんて前日まで誰も考えていませんでした。例年、在校生代表で5年生が卒業式には出席していましたが、今年度は、新型コロナウイルス感染症予防措置のため、5年生の出席もありません。どの学年も、6年生に心のこもった感謝の言葉やパフォーマンスを贈っていただきました。写真は、6年生から在校生へのエールです。ありがとう、6年生、そして、頑張り、卒業生！



2月28日(金)

たすきを寄贈していただきました！

5・6年生が伝統芸能「広木虚無僧踊り」や「中間棒踊り」で使用するたすき(青25本・紫14本・黄7本の計46本)を、吉富哲子様から寄贈していただきました。どうもありがとうございました。



3月4日(水)

4月行事予定



- 6日(月)始業式・新任式・入学式
- 9日(木)学級PTA(6・5年及び4年)
- 10日(金)学級PTA(3・2年及び1年)
- 13日(月)知能検査(2・4・6年)
1年生給食開始
- 14日(火)眼科検診, 1年生を迎える会
- 15日(水)耳鼻科検診(1・2・3・5年)
- 17日(金)支援学級開級式 19日(日)市議会議員選挙(体育館)
- 20日(月)NRT標準学力検査(2年以上)
- 21日(火)スクールガード紹介式
NRT標準学力検査(6年)
- 22日(水)歯科検診
- 23日(木)内科検診(1・3・5年)
- 28日(火)授業参観・PTA総会
- 29日(水)昭和の日
- 30日(木)内科検診(2・4・6年)

注：ここに記載してある行事予定は「新型コロナウイルス感染症予防措置」が解除された場合の予定であることを、予めご承知おきください。

人事異動等に伴う転・退職の職員からの一言

本来なら、御家庭や地域の皆様方に直接お目にかかったりお話ししたりしなければならないところ、今回は、新型コロナウイルス感染症予防措置の関係で、中々そのような場を設定することがかないませんので、学校だよりの紙面をもちまして、転・退職の職員から一言ご挨拶申し上げます。

校長 吉嶺 梓

「出会いが宝」の通り、2年間でたくさんの方の素敵な出会いに感謝です。校長5回じゃんけんも254人の子供たちが勝利！ありがとうございました。

教諭 吉田 明美

これまで大変お世話になりました。子どもたちの健やかな成長を祈っています。ありがとうございました。

教諭 岩下 健一郎

6年間、保護者や地域の皆様方には、本当にお世話になりました。大隅南小学校でも微力ながら自分の経験を最大限に生かして頑張っていきます。

教諭 牧 枝 泉

3月24日に卒業を迎えた6年生と一緒に向陽小学校に入学し、一緒に卒業することができました。子供達と楽しく過ごした毎日は、宝物です。6年間、本当にありがとうございました。

教諭 寺地 将志

家庭と地域が連携して学校教育を支えてくださっている向陽小で、教員としての基盤とたくさんの方の思い出を作ることができました。学んだことを今後にも生かして参ります。全ての方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。

教諭 吹留 恭平

地域や保護者の皆様の厚いサポートの元で勤務でき幸せでした。向陽小は2つの伝統芸能を継承する素晴らしい学校です。徳之島町立尾母小学校でも、伝統芸能に力を入れて頑張ります。

講師 川畑 美紀

向陽小といえば、中間棒踊り・広木虚無僧踊りです。私が受け持った5年生と4年生がONE TEAMとなって格好よく踊る姿を遠くから応援しています。お世話になりました。

教諭 東 多津子

沢山の思い出と宝物を戴いた3年間でした。本当に感謝です。これからも向陽小の子どもたちが元気・勇気・笑顔で成長していくことを願っています。

教諭 木山 綾華

3年間、お世話になりました。棒踊り・あいご会、様々な行事で地域の方々とふれあい向陽teamの素晴らしさを感じました。有難うございました。

教諭 平田 真実恵

太陽のように明るく元気な子どもたちと楽しく過ごすことができ、幸せでした。保護者の皆様には温かく見守っていただき、ありがとうございました。

教諭 白山 美穂

久しぶりの教職復帰、ワクワク・ドキドキで始まった4月、あっという間の一年間でした。素敵な出会いに感謝です。ありがとうございました。

教諭 永浜 樹里

太陽のようにキラキラ輝く子どもたちと共に過ごした日々は、私にとってかけがえのない宝物になりました。楽しい時間をありがとうございました。

学校図書館司書 杉山 恵美

向陽小学校で、学校図書館司書として2年間お世話になりました。とても楽しい時間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。

特別支援教育支援員 内 三咲

向陽小学校では、子どもたちからたくさん笑顔と元気なパワーをいただきました。1年間ありがとうございました。

特別支援教育支援員 野元 緑

一週間に一日しか向陽小には行けなかったのですが、毎週金曜日に明るく元気なみなさんに会えるのが楽しみでした。一年間ありがとうございました。

谷口真裕・高城郁弥・岡元晋一の3教諭につきましては、令和2年度も向陽小学校で勤務することになりましたので、ここでの掲載は控えさせていただきました。また、学校支援ボランティアの篠原豊廣・地域コーディネーター(本務校：紫原小)も採用期間満了退職となりました。